



紫陽花組だより

認定こども園 神の倉清涼保育園



ますます深まる秋を感じながら、自然との触れ合いを楽しんでいる子ども達。肌を感じられる風も涼しさから冷たさに変わり、少しずつ冬の訪れを感じるこの頃です。

先月はおみじ組のお兄さん、お姉さんと一緒に散歩へ行きました。手を繋いで歩きながら会話をしたり、公園に到着し虫を見つけると図鑑で調べたりと交流を楽しんでいる姿が見られました。また、園の中では見たことのない虫や草を見つけると友達を呼び、一緒に観察し大喜びしていました。

生活では、周りを見て積極的にお手伝いをする子が増えてきました。給食後、机を拭いたり、ちりとりでゴミを集めたり…とお手伝いを楽しんでしています。トイレのスリッパがバラバラになっていることに気が付くと、進んで揃えてくれる子ども達の姿に成長を感じます。

これから一段と寒くなります。衣服をこまめに調節し、元気いっぱい楽しく遊べるようにしていきたいと思います。

今月のわらい

- ・ 様々な食材に触れることで食への興味を深め、関心を広げる。
- ・ 行事や遊びを通して、季節の変化を感じる。



今月の歌

- ・ 赤とんぼ
- ・ ドレミのうた

お願い

今月は、子ども達が楽しみにしている秋の遠足があります。バスに乗りますので体調面や乗り物酔い等で不安がある方は事前にお知らせください



今月の俳句

あかあかと
日はつれなくも
秋の風

雀の子
そののけそののけ
お馬が通る

面白し
雪にやならん
冬の雨



～子ども達の様子～





子ども達の様子

認定こども園 神の倉清涼保育園

肌に触れる風も段々と冷たくなり、晩秋の気配が感じられるようになりました。

さて、子ども達は運動会を終え、一人ひとり緊張感や悔しい思い、嬉しい気持ち、やりきった気持ちなどいろんな感情を経験し、一回り大きく頼もしく成長した様子が感じます。園生活の中でも「いっしょにやってみようよ」「できるよ」「すごいじゃん!」「頑張れー!」など、友達と一緒に何かをすること、応援したり、思いやりのある温かい言葉が自然と増えたように感じます。その中でも子ども達の気持ちを受け止めながら、子ども達の成長に繋がっていきたいと思います。

今月から少しずつ発表会に向けての活動が始まります。子ども達と一緒に考え、楽しく進めていきたいと思っています。



＜異年齢児とお散歩＞

桜組と散歩に行きました。さすがはもみじさん！道路の歩き方や遊具の使い方など優しく声を掛けていました。

紫陽花組とも散歩に行きました。虫取りに夢中な子ども達。「一緒にバッタ入れよ〜!」などと異年齢児と一緒に楽しんでいました。



今月のねらい

- * 衣服の調節や手洗いうがいを行い、健康に気をつけて過ごす。
- * 友達とイメージや意見を出し合い、友達とのやり取りの楽しさを感じ、つながりを深めながら遊ぶ。

み吉野の 山の秋風
小夜更けて
古里寒く 衣打つなり

今月の百人一首



今月の活動

- ・制作帳「柿、栗、林檎」
- ・発表会制作（表）
- ・発表会練習（台詞、合奏）等

今月の歌

- ・たき火
- ・もみじ

